

京都ふるさと集い

連合会ニュース

第21号

発行所
 「京都ふるさとの集い連合会」事務局
 京都市中京区烏丸通夷川上ル
 京都新聞事業局
 文化センター部内
 郵便番号 604
 電話 075(222)2323(直)
 FAX 075(222)1956



この新聞は県人会の動きをお知らせする目的で、京都にある県人会に加入している皆さんに「無料」でお配りしています。県人会に関する情報やご意見、ご要望は「ふるさと連」事務局へどうぞ。
 次号は年末に発行する予定です。
 題字は荒巻禎一・京都府知事

第21回「鴨川納涼」(鴨川を美しくする会主宰)は八月十一、十二(土日曜)両日、三条大橋―四条大橋間の鴨川右岸で開かれ、十二日夜は京都ふるさと集い連合会加盟の滋賀、岐阜、徳島、秋田の四県人会がそれぞれふるさとゆかりの民謡や盆踊りを熱演、つめかけた納涼客を楽しませました。
 (関連記事は2、3ページ)

鴨川納涼で
お国自慢競う

鴨川納涼

ふるさと連、今夏も楽しく



ミニスカートの外人女性も江州音頭に乗って (滋賀県人会)

ことしの「鴨川納涼」は、例年より少し遅目の八月十一日(土)十二日(日)の両日、京都市中京区の鴨川西岸河川敷(三条大橋―四条大橋間)で開かれました。両日とも好天に恵まれ、加えて例年以上の猛暑とあって夕方から涼を求める家族連れ、若いカップル、外国人観光客が続々と鴨川原へ。中でも外国人の姿が昨夏より多いように見えたのは「田安」?のためもあったのでしょうか。

この納涼には、毎年「京都ふるさと」の集い連合会が十二日夜に各地の民謡や盆踊りをステージで開陳、メインイベントの一つとして親しまれています。今夏は常連の滋賀、岐阜、徳島の御三家に秋田県人会有志が初参加

秋田も初登場、4県人会が熱演

何千人もの観客と一つにとけ合って踊りや民謡を楽しみました。

納涼客が取り巻く

◇：民謡盆踊り大会は、十二日午後八時過ぎから、鴨川敷に設けられた広いステージで、ジャズバンドやマジック

ショーのあとを引き受けて開かれましたが、開演が待ち切れない踊り手たちが、ステ



みそそぎ川に飾られた生け花

ジ横の川原敷で、郡上踊りや阿波踊りのウォームアップを始めると納涼客がそれを取り巻いてヤンヤ、ヤンヤ。民謡盆踊りは皆によく知られてきました。

人目を引く外人女性

◇：トップバッターはおなじみの滋賀県人会の江州音頭。桜川奈美龍(さくらがわ)・なみりよ(なみりよ) 社中の渋い

第21回 鴨川納涼



ダイナミックな郡上踊 (岐阜県人会)

郷土色豊かに、民謡・盆踊り

京都育ちの特訓生
 ◇…一番手は出演歴豊かな
 岐阜県人会有志のタイナミ
 ックな郡上踊り。もっとも本
 場の郡上八幡町で本番のまつ
 りが始まっているため、京都
 在住の県人会の人たちもそち
 らに行っており、総勢三十
 人ほどの大半が京都育ちの特
 訓生だったそうです。「か
 わさぎ」「やっちゃん」「春駒」
 など激しい動きの踊りを元氣
 いっぱい披露してくれまし
 た。



ステージ周辺に林立するふるさと連ののぼり

見物客の飛び入り参加も盛ん
 八伴奏の二人と合わせて総勢
 四人で、にぎやかな盆踊りに
 と緊張気味でしたが、最後の
 比べるとぐっと渋いデビュー
 角力甚句では雰囲気は馴れた
 振りでした。最初に歌った秋
 のか、暗い夏空によくおる



夏空によくとおる美声 (秋田県人会)

各県人会では、ふるさと
 訪問ツアーやブロックごと
 のスポーツ大会、民謡・踊大
 会など毎年、記事、写真募
 りたいと考えます。
 イベントを催しています。そ
 の時の思い出の作文や写真
 を投稿していただき、みな

美声で、言葉のよくわからな
 い外人観光客も盛んに拍手を
 送っていました。
踊り手立ち往生も
 ◇…今回の締めくくりは徳
 島県人会の阿波踊り。これも
 美声で、言葉のよくわからな
 い外人観光客も盛んに拍手を
 送っていました。
 今夏は猛暑と干天で虫の発生
 が少なかつたのでしょうか、
 昨年のような虫害がなく、見
 る人、見られる人どちらも歌
 や踊りに熱中できたと思いま
 す。

郡上踊りと同じく本場の阿波
 のまつりが始まっているため
 踊りのエキスパートたちが徳
 島に帰ってしまっているとの
 ことでしたが、それでも三十
 人ほどの大人数がステージ狭
 しと「踊らにやソソソ」。
 そこに見物に来たおばあさん
 やサラリーマン、若い主婦に
 女学生も参加して、一時は本
 番の踊り手たちがステージの
 後に立ちすくんでしまっ？ほ
 どの盛況でした。
羽虫も被害もなく
 ◇…昨夏の大会では、どう
 いう訳か小さい羽虫が会場の
 ライトに吸い寄せられて、民
 謡・盆踊り大会が始まるこ
 ろ、空は虫の大群。演じる人
 も見る人も所構わず飛びこん
 でくる虫に閉口しました。



飛び入り参加が多かった阿波踊り (徳島県人会)

鴨川納涼



岡崎クラウインドいはい
に江州音頭の輪

き始めた午後六時過ぎ、特別参加の「ねんりんピック90びわこ」世界陶芸祭のキャンペーン連をはじめ、八日市市江州音頭保存会、京都市水道・下水道局職員、滋賀県土山町、甲南町などの町民代表の各連らが入場行進、会場中央のやぐらから主催者代表の坂上守男京都新聞社長が開会宣言、総踊りがスタートしました。

「ヨイト ヨイヤマカ ドッコイサノセ」のおなじみの音頭に乗って十万人を超える参加者は思い

「疏水100周年」を記念

華やか江州音頭フェスティバル

近畿の水ガメ「琵琶湖」に感謝し、夏の納涼を築しむ「江州音頭フェスティバル京都大会」は八月二日夜、左京区の岡崎公園グラウンドで繰り広げられました。

九回目の今回は、琵琶湖疏水しゅん工百周年の記念大会。踊りの輪は一段と大きく広がり、約七万人(主催者調べ)が夏祭り



世界陶芸祭のキャンペーン
ギャルたちも

た。 思いの踊りを楽しみました。 夕やみが迫り、涼風が吹

ポプラ並木残った

【北海道】ポプラ並木を切らないで。札幌市北区の住宅地にあるポプラ並木を道路拡張工事に伴って伐採する計画を市などが進めていた

が、住民らの強い反対で一転、並木は生き残ることになりました。

このポプラ並木があるのは、観光名所の北大ポプラ並木から約一・五キロ離れた公務員住宅わき。市の伐採計画を知った地元住民らが反対運動を開始。このため市では急ぎよ並木保存の方針を決め、道路中央の緑地帯として残すことを検討しています。

女性の設計を募る

【岐阜県】県が「夢おこし事業」の一環として、女性建築士による設計競技を企画、全国から募集しています。高齢者が家族とともに快適でゆとりのある生活が送れる住まい造りがテーマ。詳細は805002(630)4321。

村おこしに名横綱も

【大分県】宇佐市の乙女郵便局が地元企業と提携、贈答品用に宇佐出身の横綱双葉山にちなんで「双葉小包」の宅配を始め、村おこしに一役買っています。

小包は地元の大分銘醸が販売している化粧瓶入り純米酒「双葉山」(七二〇g)と二本と、村おこしグループの「豊の国字佐市塾」が名横綱をし

ウミネコ守ろう

した。

【青森県】八戸市蕪島、蕪島は小さい島ですが、全国有数のウミネコ繁殖地で観光名所物ウミネコ写真館を営むツネやタヌキから守ろうと、八戸観光協会はこのころが、開発で山を追われぬように、ウミネコを繁殖地から守ろうと、ウミネコを繁殖地に呼びよせようとする。ウミネコを繁殖地に呼びよせようとする。ウミネコを繁殖地に呼びよせようとする。



ウミネコを繁殖地に呼びよせようとする。ウミネコを繁殖地に呼びよせようとする。ウミネコを繁殖地に呼びよせようとする。

ふるさと風景

のんで出版した「宇佐細見読

本、双葉山の世界」一冊がセツト。問い合わせは乙女郵便局0978(32)0499。

わら草履を上履きに

【岡山県】御津郡建部町の福渡小学校(赤松寿郎校長、百五十四人)は、六月から毎年寄附者が作ったわら草履がそろう次第、全校に拡大する予定です。

【新潟県】東頸郡安塚町は、日本有数の豪雪地帯ですが、

この七月から「雪の宅配便」を全国に向けて売り出しています。注文に応じて宅配する商品は三種類。越後のお中元避暑水分は雪干きと、青竹の筒に入った水洋かん、または山芋入り冷や麦の詰め合わせセットがそれぞれ送料込みで六千円と五千五百円。雪だけ十五分が入った「スノーマシン」は同三千五百円。

宅配された雪で遊ぶだけかを写真や便りで知らせると、安塚町から記念品がもらえます。問い合わせは安塚町役場「雪の宅配便」係02559(2)2003。

ムカデ退治に木酢液

【和歌山県】紀州備前長成で有名な南部川村森林組合は、炭焼きの際に取れる木酢液(もくさくえき)を原料に、ムカデや蛇の退治剤「ムカデシャット」を売り出しています。

木酢液は、炭焼きの時に発生する煙を、冷却装置で冷やして作る、いわば「木のエキス」。成分中に殺菌効果を持つ物質が含まれ、高濃度にして散布すれば、ムカデなどの害虫が寄りつかないほか、防臭、防腐作用もあるとい

います。二セツト(一セツト五〇〇g)入りで二千円。申し込み先は0739(74)2309、南部川村森林組合へ。

「京都ふるさとの集い連合会」参加県人会名簿

連合会会長 小柳美代子(秋田) ☎(241)1548

事務局 京都新聞社事業局文化センター内 ☎(241)6189

○県人会の正式な名称はそれぞれ頭に「京都」がつきます (平成2年6月現在)

会名	会長	県人会への連絡先	
北海道クラブ	横山恒夫	〒615 右京区西院月双町5 京阪セロファン(株)内 近沢 明	☎(311)0185
青森県人会	松田武志	〒604 中京区夷川通富小路西入ル 青森屋内 小笠原英松	☎(256)2149
岩手県人会	渡辺澄男	〒602 上京区日暮通中立売下ル オリオン(株)内 及川静衛	☎(415)0022
宮城県人会	佐藤健夫	〒602 上京区東堀川通下長者町上ル2丁目30 佐藤健夫	☎(441)2460
山形県人会	本間昭之助	〒605 東山区祇園町北側27 俵屋画廊内 松本顕龍	☎(561)8303
関西福島県人会京都	森田嘉一	〒530 大阪市北区梅田1-3-1-900 駅前第1ビル9F 福島県大阪事務所	☎06(343)1721
秋田県人会	小柳美代子	〒602 上京区寺町通今出川上ル上立売西入ル 小柳美代子	☎(241)1548
舞鶴新潟県人会	谷沢要兵衛	〒625 舞鶴市余部下3丁目旭通 谷沢要兵衛	☎0773(62)1149
富山県人会	高田繁元	〒616 右京区太秦峰々岡町28 八栄不動産(株)内 高田繁元	☎(881)0032
石川県人京都連合会	北野山人	〒607 山科区西野離宮町40 トクデン(株)内 東 新一	☎(581)2111
全京都石川県人会	古地栄太郎	〒600 下京区七条通大宮東入ル 京都新聞大宮販売所内 古地栄太郎	☎(371)5051
福井県人会	長谷川 実	〒600 下京区東洞院仏光寺上ル (株)森田和紙内 森田清武	☎(341)0123
長野県人会	篠原邦臣	〒604 中京区押小路通烏丸東入ル 関西ビル2F (株)三裕内 県人会事務局 勝山昌晴	☎(255)3301
栃木県人会	吉村 半	〒616 右京区梅津徳丸町14-6 横塚紀夫	☎(871)4412
静岡県人会	渡辺 久	〒604 中京区丸太町通堺町西 佐竹ビル3F 杉山不動産鑑定事務所 杉山 修	☎(256)2661
岐阜県人会	坪井琢二	〒600 下京区猪熊通五条下ル 京岐(株)内 坪井琢二	☎(361)9311
滋賀県人会	増山義三郎	〒605 東山区三条通白川橋東2丁目 京都滋賀県人会館内 県人会事務局 大沢 明	☎(761)6755
和歌山県人会	浜野練太郎	〒616 右京区鳴滝中道町18 浜野練太郎	☎(461)0843
兵庫県人会	矢尾政市	〒601 南区上鳥羽北中ノ坪町3 丸昭運送内 矢尾政市	☎(681)9796
鳥取県友会	池田悦治	〒530 大阪市北区梅田1-1-3-2200 駅前第3ビル22F 鳥取県大阪事務所	☎06(341)3955
島根県人会	津田晴一郎	〒610-01 城陽市平川野原18-59 松本定雄	☎07745(3)0717
岡山県人会	田辺哲崖	〒601 南区西九条菅田町15 京都三菱自動車販売(株)内 浅野間正典	☎(681)3311
広島県人会	麻生文雄	〒604 中京区両替町通御池上ル (株)深田内 深田修作	☎(211)1291
山口県人会	内良義勝	〒611 宇治市広野町東裏112 (株)ウチラ内 内良義勝	☎0774(43)1141
徳島県人会	美馬 陽	〒569 高槻市北昭和台町9-13 北山 浩	☎0726(96)0236
さぬき会(香川)	安藤滋邦	〒601 南区大宮通八条下ル 旅館静の家内 安藤滋邦	☎(691)6555
高知県人会	大西健一	〒615 右京区天龍寺造路町33 大都産業(株)内 県人会事務局	☎(872)5111
愛媛県人会	渡部一郎	〒615 右京区西院西溝崎町14 竹菱電機(株)内 佐竹 良	☎(321)3311
福岡県人会	永末英一	〒607 山科区小山姫子町30-5 石井 勲	☎(592)4045
佐賀県人会	中尾芳雄	〒615 西京区松尾木ノ曾町3-31 中島豊次郎	☎(391)0940
長崎県人会	泥谷 文	〒606 左京区田中西樋ノ口町20-9 泥谷 文	☎(701)0080
熊本県人会	右田 明	〒606 左京区下鴨松ノ木町51 藤本忠雄	☎(722)6164
大分県人会	浅見 彦	〒600 下京区四条通烏丸西入ル 備前屋ビル 富士丸産業内 杉尾豊信	☎(211)0308
宮崎県人会	山下猛夫	〒606 左京区下鴨宮崎町30 荒内研吾	☎(711)3867
鹿児島県人会	稲盛和夫	〒600 下京区四条通室町東入 ケイアイ興産内 県人会事務局	☎(256)6056
沖縄県人会	豊里友良	〒617 向日市上植野町川原1 玉城恒治	☎(921)2137

ふるさと

紀行

(16)

岐阜 岐阜県

京都新聞記者 村上 弘光

ころ、藩主の遠藤慶隆が領民の融和のために奨励したのが起源、といふ。以来、約三百五十年にわたって毎年七月上旬から九月下旬の三十一夜、踊り続けられて来た。とくに盆の八月十三日から十六日は夜の明けきるまで踊る「徹夜おどり」。これほど長期間にわたって繰り返られる踊りは全国でもここだけで、また踊りが十種類あるのも日本一である。現存するは住居など百十二棟。ここで暮らす村人も多い。

岐阜県は古くから「飛山濃水」と呼ばれて来た。東の飛騨国と西の美濃国の特色をいっただ言葉である。飛騨国は標高三千以上の北アルプスの麓に温泉の点在する湯の里で、山また山に囲まれた自然の風情は味わい深いけれど、どこからも名水の湧き出る美濃国のひなびた雰囲気も捨てがたい。

自然と人間、見事調和

昔の姿残す白川郷、八幡町



白川郷の合掌造りの家

「白川郷」とも呼ばれる白川村の合掌郷は村の中心部にあって、国の重要伝統的建造物保存地区に指定されている。集落は自然と人間が調和して、のどかな感じだ。家屋の中は厚いカヤ葺きの屋根だけに涼しい。風通しもいいので温気も少ない。イロリの側に座って、お菓子をつまみながらお茶をいただいていると、遠い過去に時間が逆転した思いがする。

「郡上おどり」で名高い美濃路の八幡町は、標高三百五十四の積翠山の頂上に築城された八幡城の城下町。郡上郡にあるため「郡上八幡」で知られている。築城は一五五九年（永禄二年）だが、一九三三年（昭和八年）の再建。城は新しいとはいっても、現在でも暮盤の目に仕切られた道には、ずっしりした家が立ち並び、江戸時代の面影をしのばせている。町名も殿町、大手町、鍛冶屋町など、当時の町名も残っている。そして各家の前には清流が流れ、ここで野菜を洗ったり、洗濯したりする姿も昔のままだ。

「郡上おどり」は、一六二四年から四三年の寛永年間のころ、藩主の遠藤慶隆が領民の融和のために奨励したのが起源、といふ。以来、約三百五十年にわたって毎年七月上旬から九月下旬の三十一夜、踊り続けられて来た。とくに盆の八月十三日から十六日は夜の明けきるまで踊る「徹夜おどり」。これほど長期間にわたって繰り返られる踊りは全国でもここだけで、また踊りが十種類あるのも日本一である。現存するは住居など百十二棟。ここで暮らす村人も多い。

その「水の町」で最も評判高い「水」は、「茶水」である。一四六九年から八七年の文明年間に関連の祖、とされる飯尾宗祇の庵のあったことから、こう呼ばれている。町の真ん中にあるのに清水は絶えりなく湧き出し、環境庁ある。「郡上節」は素朴さの「日本の名水百門」に選ばれた。飲むと、甘い味がする。感にあふれ、国の無形民俗文化財に指定されている。日本で初めての石と粘土を積み上げて造られた御母衣丈の湖岸を過ぎると白川村、とを思い出させてくれた。

京都新聞の新刊書

京の福神めぐり



お正月の七福神めぐり、受験シーズンへの知恵の寺めぐり、六地藏めぐりなど、京童が平安の昔から現代まで信仰とレジャーで育てた二線日の功徳を、その由来と共に見どころを紹介。全17コース、イラストマップ付！
田中泰彦著 1,200円

京の石造美術めぐり



わが国最大の宇治浮島十三重塔、京の三珍鳥居（厳島神社 伴氏社 木島神社）、化野念仏寺石仏など、かくれた歴史を語る石造物の鑑賞方法と秘められたエピソードをわかりやすく紹介した史跡ガイドブック。
竹村俊則解説 加登藤信撮影 1,550円

これ人生これ説法

京都宗教界の重鎮51人の人生談話や教えをつづつた人生読本！
1,250円

能百番を歩く

日本各地に残る能にゆかりの史跡旧跡を訪ねた、能のふるさと紀行
2,060円

京都の野鳥図鑑

京都府内で生息が記録されている野鳥二百種をオールカラーで収録
2,575円

新・都の魁

京の歴史的町並みや新しい町並み51地域の現況をビジュアルに紹介
2,060円

京都年鑑'90

職員、団体等名簿、一万件以上、約五万人を収録。知名士一〇〇人、企業三五〇〇社を別冊で収録。
7,210円

滋賀年鑑'90

近代滋賀年表(明治―大正―昭和)を収録。知名士三六四〇人、企業二〇〇〇社を別冊で収録。
6,180円

HELLOBOOK 京都新聞社 ☎075(241)6192

もっと知りたい京都です

私は、ふるさと熊本は我 日、長岡京岡市と天山崎町 が先祖と両親であり、京 都は兄弟、親戚、友人であ ると考えています。それゆ えにふるさと熊本を愛し、 在住の京都にも感謝の気持 をもって毎日を楽しく過ご することが出来ます。

先覚者が京都で築いた功 の庭丘に寄贈植樹し、市制

未来に夢を託す植樹

熊本県人会の緑化運動

續を重んじ感謝の意を含め 百周年を迎えた熊本本市に て、ふるさと熊本県と京都 は、熊本城天守閣前に記念 府との友好発展に寄与する 植樹。県内の玉名、八代、 ことを目的に、私も昭 人吉、水俣、菊池、山鹿 和六十年に京都熊本県人会 を結成し、その記念として 京都府に熊本県の木「クス ノキ」を寄贈植樹しました。 その後、京都府下の八幡 城陽、宇治三市と乙訓(向

都における火の国・熊本の 火をいつそう輝かせるため にもこの植樹推進事業は、 ささやかなようで大きいと 自信を持ち始めている今日

この頃です。各地を訪ねて の植樹式では、心から温か い歓迎の中で行われまし た。この樹木が大きくなり 成長 することが、京都と熊本の

きずなを深め、県人会の組 織を充実し、未来に向かっ て確かに継承発展するであ るうと感動を覚えました。 陽春にしだれ桜が咲き誇 る頃には、ふるさと熊本で も京都が話題になります し、新緑と開花のクスノキ の雄大な姿はふるさとへの 想いを強め、勇気づけられ ます。太陽が丘における全 国都道府県の木を植樹する 提唱と、これを「ふるさと の森」を付け、実現したこ とも私の大きな喜びです。 私どもがこの世を去った 後も、植樹した木々は大き に成長し、多くの人々に夢 と希望と潤いを与えてくれ るでしょう。京都熊本県人 会も、樹木と同様に永遠で 不滅であると信じ、今後も 数多くの植樹に取り組み、 未来に向けて楽しい夢を見 たいと考えています。



玉名市民センターでのしだれ桜植樹式

（熊本県人会理事長・藤本忠雄）

を聞きました。

鹿児島県人会の総会
7月15日 午前11時 から下京区の「鶴清」で会員百二十人が出席。マジックショーやカラオケ大会を楽しみ、またオーケションや郷土物産展でジョックピグするなど交流の輪を広げる懇親会を開きました。

■おくやみ■

井上 隼夫氏（前鹿児島県人会副会長）七月二十三日午前一時三十四分、肺炎のため下京区の壬生川病院で死去されました。葬儀は二十五日午後一時から右京区太秦一町芝町の自宅で行われました。喪主は長男の幹雄氏。

井上氏は京都府警捜査四課長などを歴任、昭和六十二年春から今年春まで鹿児島県人会副会長を務めました。心からおくやみ申し上げます。

松浦 武二郎氏（前福井県人会々長）九月六日午前七時半ごろ脳血栓症のため死去されました。八十四歳。葬儀と告別式は同月九日に左京区黒谷町の黒谷山内光安寺で次男正弘氏が喪主となって行われました。

県人会だより

福岡県人会のアユ狩り

7月22日 午前10時 澄み切った清流で子供たちは水泳に熱中、とれたアユや持参の材料でバーベキューをお楽しみしました。近頃の知内川、里交流の一日を過ごし、アユ狩り大会をしました。

7月21日 正午から 京都八条口の「新都ホテル」で会員十数人が出席。二人の新人会員の紹介が秋開かれるふるさと連ボウリング大会の出場者選りなど行ったのち昼食をしながら語らいの輪を広げました。

兵庫県人会の総会

7月21日 正午から 京都八条口の「新都ホテル」で会員十数人が出席。二人の新人会員の紹介が秋開かれるふるさと連ボウリング大会の出場者選りなど行ったのち昼食をしながら語らいの輪を広げました。

島根県人会の石見神楽奉納

7月16日 午後7時 観衆会 納祭堂で、恒例の宵山行事「石見（いわみ）神楽」が奉納されました。島根県から招かれたお神楽社中が「おち退治」などを熱演、訪れた観光客たちを楽しませました。

舞鶴新潟県人会の花火大会

7月20日 午後7時 観衆会 舞鶴市「シーサイドホテルパルコ」半から舞鶴市の「シーサイドホテルパルコ」屋上で、会員三十六人が集まり、夜の花火大会を楽しみました。当日の花火は三十連発や仕掛けなど計千五百発の豪華なもので、出席者は空

岐阜県人会の総会

7月21日 午後5時 「花園会館」で会員三十四人が出席、美濃加茂市出身の春見文勝妙心寺管長の法話を聞き、市原広中氏の「お箸（はし）の話を聞いたあと懇親会

「花園会館」で会員三

十四人が出席、美濃加茂市出身の春見文勝妙心寺管長の法話を聞き、市原広中氏の「お箸（はし）の話を聞いたあと懇親会

「明るい京都づくり」推進へ 市内3カ所に啓発看板

明るく住み良い京都づくり 各界の関係団体三百三十四団を目標に府民ぐるみ運動を推進して「新しい歴史に向かっ

て来年開催される第四十二回全国植樹祭「京都みどりの祭典」(会長・荒巻慎一京都府知事)はこのほど、府民運動を一層盛り上げるため、京都市内の主要ターミナルなど三カ所に啓発看板を設置しました。

同協議会は、一昨年に京都府民に運動の意義を理解しても国体が開催されたのを機に結成され、現在、学校、スポーツ、社会福祉、商工業はじめ

地下鉄京都駅の中央第一出口



府民運動推進協が設置した啓発看板

幻想の世界、市民酔う

鴨川河川敷で「ほたるファンタジー」



階段横、同北大路駅の地下階段中央エスカレーター上、丸

丸通丸太町下ルに設置しました。縦・横二層前後のビッグサイズ。京都国体後にモデルチェンジして再デビューした「ニュー未来くん」を活用し、親子みやすく、分かりやすい府民運動のイメージをアピールしています。

鴨川畔に飛びかうホタルを觀賞しながら、府民に河川美化の大切さを知ってもらった。

午後八時の荒巻慎一京都府団体連合会主催の「ほたるファンタジー」が去る七月十七日、鴨川河川敷をメイン会場に開催されました。

河川敷西岸三条―四条間には、前日から用意されたテントが並び、花のタネや風船を配布する「みどりの教室」やホタルの一生のビデオ放映な

ど、午後四時のオーブンプンから家族連れなどにぎわいました。

午後八時の荒巻慎一京都府知事のあいさつの後、京北町など府内十一町から集められたホタル二万匹が入った大型ケージの前の明かりが消されると、人だかりから「うわー」と感嘆の声。青白く瞬く光は、まるで夜空の星のようで、人々はしばしの間、幻想の世界に酔いしていました。

地球の未来
緑でうめたい

京都みどりの祭典

平成3年5月26日開催全国植樹祭を成功させよう
会場：宇治市広野町八軒屋谷 京都府